

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類		A (為替ヘッジあり)	B (為替ヘッジなし)
信託期間		追加型投信／海外／株式	
運用方針		2011年2月18日から2026年2月20日まで 主に日本を除くアジア各国・地域の株式等（DR（預託証券）を含みます。）の中から、増配を継続している銘柄に実質的に投資し、信託財産の中長期的な成長を図ります。	
主要投資対象	ベビーファンド※	実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行います。	実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
	マザーファンド	ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券を主要投資対象とします。	
運用方法		日本を除くアジア各国・地域の株式等（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。	
投資制限	ベビーファンド※	マザーファンドへの投資を通じて、主に日本を除くアジア各国・地域の株式等（DR（預託証券）を含みます。）の中から、増配を継続している銘柄に投資します。	為替ヘッジはベビーファンドで行います。
	マザーファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。投資信託証券（マザーファンド受益証券および上場投資信託証券を除きます。）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。	原則として為替ヘッジは行いません。
分配方針		株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。	

※「ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株100 A（為替ヘッジあり）」および「ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株100 B（為替ヘッジなし）」をいいます。

ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株100

A（為替ヘッジあり）／B（為替ヘッジなし）

追加型投信／海外／株式

運用報告書(全体版)

第19期

(決算日 2020年8月20日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ご投資いただいております「ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株100 A（為替ヘッジあり）」、「ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株100 B（為替ヘッジなし）」は去る2020年8月20日に第19期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

ラッセル・インベストメント株式会社
〒107-0052東京都港区赤坂7-3-37 プラース・カナダ
ホームページ <https://www.russellinvestments.com/jp/>
〈運用報告書に関するお問い合わせ先〉
クライアント・サービス本部
〈電話番号〉 0120-055-887(フリーダイヤル)
受付時間は営業日の午前9時～午後5時

A (為替ヘッジあり)

◆最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	達 配	み 期 騰 落 中 率			
	円		円	%	%	%	百万円
15期(2018年8月20日)	9,746		0	△4.7	83.5	—	771
16期(2019年2月20日)	9,665		0	△0.8	86.7	—	728
17期(2019年8月20日)	9,531		0	△1.4	90.1	—	696
18期(2020年2月20日)	10,045		350	9.1	90.2	—	684
19期(2020年8月20日)	9,612		0	△4.3	92.4	—	640

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注4) 当ファンドの運用方針に合った適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

◆当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2020年2月20日	円 10,045	% —	% 90.2	% —	% —
2月末	9,541	△ 5.0	93.2	—	—
3月末	7,927	△21.1	91.7	—	—
4月末	8,573	△14.7	91.3	—	—
5月末	8,399	△16.4	92.0	—	—
6月末	8,916	△11.2	94.1	—	—
7月末	9,344	△ 7.0	91.8	—	—
(期 末) 2020年8月20日	9,612	△ 4.3	92.4	—	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

◆運用経過

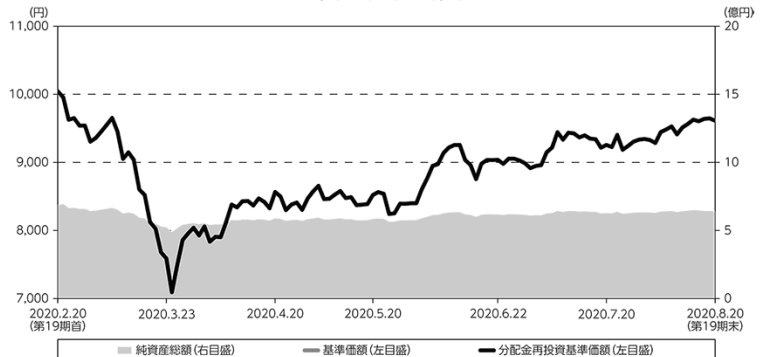
<基準価額の推移>

「A (為替ヘッジあり)」の基準価額は、前期末の10,045円から4.3%下落して9,612円 (分配金込み) となりました。

<基準価額の主な変動要因>

主にアジア (除く日本) の株式等 (DR (預託証書) を含みます。) の中から、増配を継続している銘柄に実質的に投資し、実質組入外貨建資産に対して米ドル売り・円買い取引による為替ヘッジを行いました。当期は、アジア株式相場が上昇したものの、組入銘柄の値下がりの影響が大きく、株価はマイナス要因となりました。また、為替も、一部のアジア通貨が米ドルに対して下落した影響からマイナス要因となり、基準価額は下落する結果となりました。

基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税引前) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、当ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、当ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 当期は、期末に収益の分配を行わなかったため、基準価額と分配金再投資基準価額の推移グラフは同じとなります。

<投資環境>

(アジア株式市場の動向)

当期のアジア株式相場は上昇しました。

期初から3月中旬にかけては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴う世界景気の下振れ懸念が一層強まったこと等から大幅に下落しました。3月下旬から4月下旬にかけては、米欧で新型コロナウイルスの感染拡大にピークアウトの兆しが見られたことや米国での経済活動再開への期待に加え、アジア各国による景気対策や金融緩和策の実施が好感されて上昇しました。その後、5月下旬までは方向感がない展開となりました。6月以降は、米国等での新型コロナウイルスの感染再拡大や米中対立の激化懸念等から上値の重い展開となる局面もありましたが、新型コロナウイルスの治療薬やワクチン開発への期待、米国株式相場の上昇、中国の経済指標の改善等を背景に上昇基調を辿り、最終的に前期末を上回る水準で期を終えました。国・地域別では、国・地域で異なる展開となりました。台湾は、半導体やIT関連銘柄の構成比率が高いことから、米ナスダック総合指数の上昇等を背景に、大幅に上昇しました。中国も、経済指標の改善に加え、政府系メディアが株高を支持する論説を展開したこと等を背景に、大幅に上昇しました。一方、シンガポールやフィリピン等は、新型コロナウイルスの感染再拡大や経済指標の悪化等を背景に、大幅に下落しました。

(為替市場の動向)

為替市場では、期初から3月下旬にかけて、新型コロナウイルスの感染拡大の影響等からアジア通貨は米ドルに対して大幅に下落しましたが、その後、期末にかけては米中対立の激化懸念や米国の金融緩和の長期化観測等から米ドルが売られる展開となり、最終的に多くのアジア通貨は対米ドルで上昇しました。一方、インドネシアルピアは海外資本の流出等の影響から対米ドルで下落し、インドルピーも新型コロナウイルスの感染再拡大等の影響から対米ドルで下落しました。

<主なプラス要因・マイナス要因>

当期は、株価要因、為替要因ともにマイナスとなりました。

(株価要因)

●セクター別

コミュニケーション・サービスや生活必需品セクター等への投資はプラス要因となりましたが、不動産や金融セクター等への投資がマイナス要因となりました。

●国・地域別

台湾等への投資はプラス要因となりましたが、香港やインドネシア等への投資がマイナス要因となりました。

(為替要因)

韓国ウォン等への投資がプラス要因となりましたが、インドネシアルピアやインドルピー等への投資がマイナス要因となりました。

<運用状況>

マザーファンド受益証券に投資し、為替ヘッジを行いました。なお、アジア各国・地域の通貨の取引にかかる規制や為替ヘッジにかかるコスト、当該各通貨の米ドルとの連動性等を勘案し、実質組入外貨建資産に対して米ドル売り・円買い取引による為替ヘッジを行いました。

マザーファンドでは、「MSCI ACアジア (除く日本)IMI インデックス」の構成銘柄のうち、原則として5年以上にわたり増配を継続している企業の中から配当成長性の高い約100銘柄を厳選し、投資しています。なお、当期中、2020年6月中旬に組入銘柄の見直しを行い、6月下旬から8月中旬にかけて組入銘柄のうち、49銘柄を入替えました。

◆収益分配金

第19期は、基準価額の水準等を勘案し、収益の分配を行いませんでした。なお、収益分配金に充てなかった利益につきましては、信託財産内に留保し、その全額を当ファンドの運用方針に基づき引き続き運用させていただきます。

(分配原資の内訳)

(1万口当たり・税引前)

項 目	第19期
	2020年2月21日～ 2020年8月20日
当期分配金	－円
(対基準価額比率)	－％
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	85円

(注1) 円未満は切捨てており、当期の収益および当期の収益以外の合計額が当期分配金と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、当ファンドの収益率とは異なります。

◆今後の運用方針

(当ファンド)

引き続き、主としてマザーファンド受益証券に投資し、原則として実質組入外貨建資産に対して米ドル売り・円買い取引による為替ヘッジを行います。なお、為替ヘッジの運用指図にかかる権限を「ラッセル・インベストメント・インプリメンテーション・サービシーズ・エル・エル・シー」に委託します。

(マザーファンド)

引き続き、主に日本を除くアジア各国・地域の株式等(DR(預託証書)を含みます。)の中から、増配を継続している銘柄に投資します。マザーファンドでは年1回(毎年6～7月頃)の銘柄入替を基本とします。なお、マザーファンドの運用にあたっては、株式等の運用指図にかかる権限を「ラッセル・インベストメント・インプリメンテーション・サービシーズ・エル・エル・シー」に委託します。

◆ 1万口当たりの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2020年2月21日 ～2020年8月20日)		
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 74	% 0.848	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(36)	(0.410)	当ファンドの運用等の対価
(販 売 会 社)	(36)	(0.410)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内での当ファンドに係る管理事務、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.027)	当ファンドの資産管理等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	7	0.076	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(7)	(0.075)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.001)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	10	0.119	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(10)	(0.117)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.001)	
(d) そ の 他 費 用	13	0.153	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(7)	(0.081)	海外の保管銀行等に支払う有価証券等の保管、資金の送金等に要する費用
(監 査 費 用)	(5)	(0.054)	監査法人に支払う当ファンドの財務諸表の監査に要する費用
(そ の 他)	(2)	(0.018)	その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、マイナス金利に係る費用
合 計	104	1.196	
期中の平均基準価額は、8,783円です。			

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、(b)売買委託手数料、(c)有価証券取引税および(d)その他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

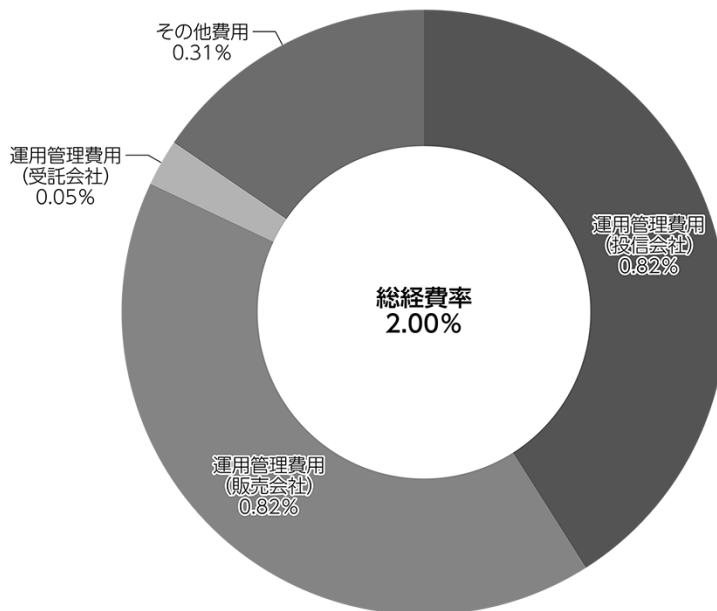
(注2) 「金額」欄は項目ごとに円未満を四捨五入して表示しております。

(注3) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入して表示しております。

《参考情報》

◆総経費率◆

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.00%です。



(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) その他費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注5) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

◆売買および取引の状況（自 2020年2月21日 至 2020年8月20日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株マザーファンド	10,148	18,966	23,591	49,830

（注）単位未満は切捨て。

◆株式売買比率（自 2020年2月21日 至 2020年8月20日）

親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	2,093,267千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,987,763千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.05	

（注1）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

（注2）単位未満は切捨て。

◆利害関係人との取引状況等（自 2020年2月21日 至 2020年8月20日）

期中における該当事項はありません。

*利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、「ラッセル・インベストメント・インプリメンテーション・サービシーズ・エル・エル・シー」を利害関係人に準ずるものとみなして開示します。

◆第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況（自 2020年2月21日 至 2020年8月20日）

期中における該当事項はありません。

◆委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券の自己取得および処分の状況（自 2020年2月21日 至 2020年8月20日）

期中における該当事項はありません。

◆組入資産明細（2020年8月20日現在）

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株マザーファンド	316,274	302,831	638,822

（注1）単位未満は切捨て。

（注2）親投資信託の受益権口数は1,087,056千口です。

◆投資信託財産の構成（2020年８月20日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株マザーファンド	638,822	97.2
コール・ローン等、その他	18,382	2.8
投資信託財産総額	657,204	100.0

（注1）金額の単位未満は切捨て。

（注2）ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（2,258,362千円）の投資信託財産総額（2,302,088千円）に対する比率は98.1%です。

（注3）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2020年8月20日における邦貨換算レートは1米ドル＝106.09円、1香港ドル＝13.69円、1シンガポールドル＝77.45円、1マレーシアリンギット＝25.42円、1タイバーツ＝3.38円、1フィリピンペソ＝2.18円、100インドネシアルピア＝0.72円、100韓国ウォン＝8.97円、1新台幣ドル＝3.61円、1インドルピー＝1.43円です。

◆資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年8月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,282,981,805
ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株マザーファンド(詳細版)	638,822,323
未収入金	644,159,482
(B) 負債	642,932,612
未払金	629,575,495
未払解約金	7,896,451
未払信託報酬	5,138,693
その他未払費用	321,973
(C) 純資産総額(A－B)	640,049,193
元本	665,916,698
次期繰越損益金	△ 25,867,505
(D) 受益権総口数	665,916,698口
1万口当たり基準価額(C／D)	9,612円

(注1) 期首元本額、期中追加設定元本額、期中一部解約元本額および1万口当たりの純資産額は下記の通りです。

期首元本額	681,757,588円
期中追加設定元本額	15,425,397円
期中一部解約元本額	31,266,287円
1万口当たりの純資産額	9,612円

(注2) 未払信託報酬（消費税等相当額を含む）の内訳は下記の通りです。

未払受託者報酬	165,762円
未払委託者報酬	4,972,931円

(注3) 貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は25,867,505円です。

◆損益の状況

当期(自2020年2月21日 至2020年8月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	△23,425,614
売買益	45,192,591
売買損	△68,618,205
(B) 信託報酬等	△ 5,466,606
(C) 当期繰越損益金(A＋B)	△28,892,220
(D) 前期繰越損益金	△ 4,210,137
(E) 追加信託差損益金	7,234,852
(配当等相当額)	(643,979)
(売買損益相当額)	(6,590,873)
(F) 計(C＋D＋E)	△25,867,505
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F＋G)	△25,867,505
追加信託差損益金	7,234,852
(配当等相当額)	(663,474)
(売買損益相当額)	(6,571,378)
分配準備積立金	5,011,232
繰越損益金	△38,113,589

(注1) (A) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託報酬（消費税等相当額を含む）の内訳は下記の通りです。
受託者報酬 165,762円
委託者報酬 4,972,931円

(注5) 分配金の計算過程
2020年8月20日における解約に伴う当期純利益金額分配後の配当等収益から費用を控除した額(5,011,232円)、解約に伴う当期純利益金額分配後の有価証券売買等損益から費用を控除し、繰越欠損金を補填した額(0円)、信託約款に規定される収益調整金(663,474円)および分配準備積立金(0円)より分配対象収益は5,674,706円(1万口当たり85.21円)ですが、分配を行っておりません。

なお、分配金の計算過程においては、親投資信託の配当等収益および収益調整金相当額を充当する方法によっております。

B（為替ヘッジなし）

◆最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		税 分 配	達 金 騰 落	中 率			
	円		円	%	%	%	百万円
15期(2018年8月20日)	10,165		0	△ 0.2	85.2	—	2,196
16期(2019年2月20日)	10,028		250	1.1	87.7	—	2,027
17期(2019年8月20日)	9,658		0	△ 3.7	90.9	—	1,863
18期(2020年2月20日)	10,121		1,000	15.1	94.6	—	1,755
19期(2020年8月20日)	9,249		0	△ 8.6	93.3	—	1,640

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注4) 当ファンドの運用方針に合った適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

◆当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落	率		
(期 首) 2020年2月20日	円 10,121		% —	% 94.6	% —
2月末	9,460	△ 6.5		93.4	—
3月末	7,805	△22.9		90.6	—
4月末	8,307	△17.9		91.7	—
5月末	8,192	△19.1		92.3	—
6月末	8,715	△13.9		93.2	—
7月末	8,863	△12.4		94.1	—
(期 末) 2020年8月20日	9,249	△ 8.6		93.3	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

◆運用経過

<基準価額の推移>

「B（為替ヘッジなし）」の基準価額は、前期末の10,121円が8.6%下落して9,249円（分配金込み）となりました。

<基準価額の主な変動要因>

主にアジア（除く日本）の株式等（DR（預託証券）を含みます。）の中から、増配を継続している銘柄に実質的に投資し、為替ヘッジは行いませんでした。当期は、アジア株式相場が上昇したものの、組入銘柄の値下がりの影響が大きく、株価はマイナス要因となりました。また、為替も、円高/アジア通貨安の影響からマイナス要因となり、基準価額は下落する結果となりました。

<投資環境>

（アジア株式市場の動向）

当期のアジア株式相場は上昇しました。

期初から3月中旬にかけては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴う世界景気の下振れ懸念が一層強まったこと等から大幅に下落しました。3月下旬から4月下旬にかけては、米欧で新型コロナウイルスの感染拡大にピークアウトの兆しが見られたことや米国での経済活動再開への期待に加え、アジア各国による景気対策や金融緩和策の実施が好感されて上昇しました。その後、5月下旬までは方向感がない展開となりました。6月以降は、米国等での新型コロナウイルスの感染再拡大や米中対立の激化懸念等から上値の重い展開となる局面もありましたが、新型コロナウイルスの治療薬やワクチン開発への期待、米国株式相場の上昇、中国の経済指標の改善等を背景に上昇基調を辿り、最終的に前期末を上回る水準で期を終えました。国・地域別では、国・地域で異なる展開となりました。台湾は、半導体やIT関連銘柄の構成比率が高いことから、米ナスダック総合指数の上昇等を背景に、大幅に上昇しました。中国も、経済指標の改善に加え、政府系メディアが株高を支持する論説を展開したこと等を背景に、大幅に上昇しました。一方、シンガポールやフィリピン等は、新型コロナウイルスの感染再拡大や経済指標の悪化等を背景に、大幅に下落しました。

（為替市場の動向）

為替市場では、期初から3月下旬にかけては、リスク回避の動きから日本円が買い進まれ、その後、期末にかけては、米中対立の激化懸念や米国の金融緩和の長期化観測等から米ドルが売られる展開となったことから、最終的に円高/米ドル安となりました。この円高の影響等から、全てのアジア通貨は日本円に対して下落し、特にインドネシアルピアは海外資本の流出等の影響から日本円に対して大幅に下落しました。

<主なプラス要因・マイナス要因>

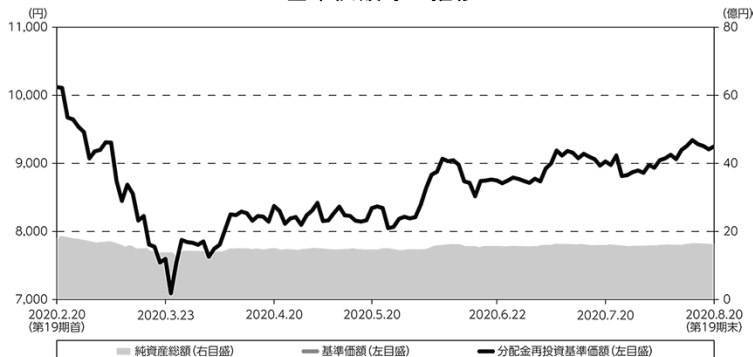
当期は、株価要因、為替要因ともにマイナスとなりました。

（株価要因）

●セクター別

コミュニケーション・サービスや生活必需品セクター等への投資はプラス要因となりましたが、不動産や金融セクター等への投資がマイナス要因となりました。

基準価額等の推移



- （注1） 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、当ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注2） 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、当ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各お客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注3） 当期は、期末に収益の分配を行わなかったため、基準価額と分配金再投資基準価額の推移グラフは同じとなります。

●国・地域別

台湾等への投資はプラス要因となりましたが、香港やインドネシア等への投資がマイナス要因となりました。

（為替要因）

インドネシアルピアや香港ドル、インドルピー等への投資がマイナス要因となりました。

＜運用状況＞

マザーファンド受益証券に投資し、為替ヘッジは行いませんでした。

マザーファンドでは、「MSCI ACアジア（除く日本）IMIインデックス」の構成銘柄のうち、原則として5年以上にわたり増配を継続している企業の中から配当成長性の高い約100銘柄を厳選し、投資しています。なお、当期中、2020年6月中旬に組入銘柄の見直しを行い、6月下旬から8月中旬にかけて組入銘柄のうち、49銘柄を入替えました。

◆収益分配金

第19期は、基準価額の水準等を勘案し、収益の分配を行いませんでした。なお、収益分配金に充てなかった利益につきましては、信託財産内に留保し、その全額を当ファンドの運用方針に基づき引き続き運用させていただきます。

（分配原資の内訳）

（1万口当たり・税引前）

項 目	第19期
	2020年2月21日～ 2020年8月20日
当期分配金	－円
（対基準価額比率）	－％
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	124円

（注1）円未満は切捨てており、当期の収益および当期の収益以外の合計額が当期分配金と一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、当ファンドの収益率とは異なります。

◆今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、主としてマザーファンド受益証券に投資し、原則として為替ヘッジは行いません。

（マザーファンド）

引き続き、主に日本を除くアジア各国・地域の株式等（DR（預託証券）を含みます。）の中から、増配を継続している銘柄に投資します。マザーファンドでは年1回（毎年6～7月頃）の銘柄入替を基本とします。なお、マザーファンドの運用にあたっては、株式等の運用指図にかかる権限を「ラッセル・インベストメント・インプリメンテーション・サービシーズ・エル・エル・シー」に委託します。

◆ 1 万口当たりの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2020年 2 月 21 日 ～2020年 8 月 20 日)		
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 73	% 0.848	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(35)	(0.410)	当ファンドの運用等の対価
(販 売 会 社)	(35)	(0.410)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内での当ファンドに係る管理事務、 購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.027)	当ファンドの資産管理等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	6	0.075	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(6)	(0.075)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.001)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	10	0.118	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(10)	(0.116)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.001)	
(d) そ の 他 費 用	14	0.161	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(7)	(0.081)	海外の保管銀行等に支払う有価証券等の保管、資金の送金等に要する費用
(監 査 費 用)	(3)	(0.036)	監査法人に支払う当ファンドの財務諸表の監査に要する費用
(印 刷)	(2)	(0.026)	当ファンドの法定開示資料の印刷等に係る費用
(そ の 他)	(1)	(0.018)	その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、マイ ナス金利に係る費用
合 計	103	1.202	
期中の平均基準価額は、8,557円です。			

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、(b) 売買委託手数料、(c) 有価証券取引税および(d) その他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

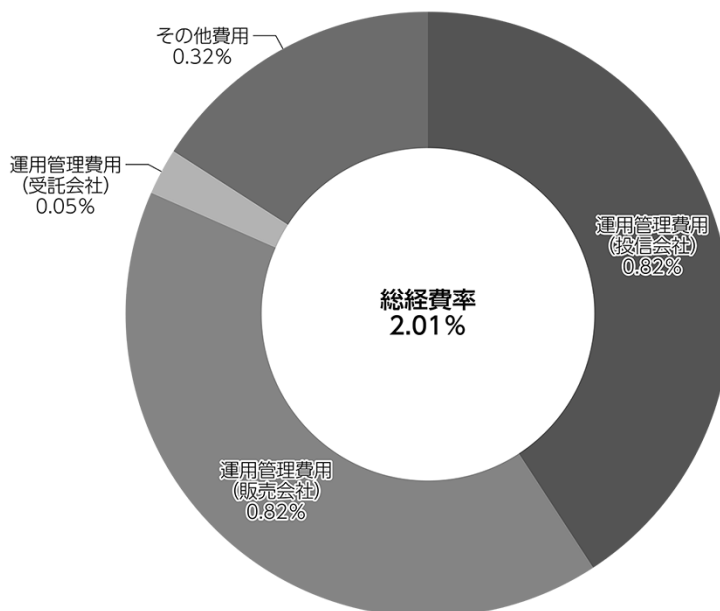
(注2) 「金額」欄は項目ごとに円未満を四捨五入して表示しております。

(注3) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入して表示しております。

《参考情報》

◆総経費率◆

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.01%です。



(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) その他費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注5) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

◆売買および取引の状況（自 2020年2月21日 至 2020年8月20日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株マザーファンド	2,028	3,602	68,085	142,731

（注）単位未満は切捨て。

◆株式売買比率（自 2020年2月21日 至 2020年8月20日）

親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	2,093,267千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,987,763千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.05	

（注1）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

（注2）単位未満は切捨て。

◆利害関係人との取引状況等（自 2020年2月21日 至 2020年8月20日）

期中における該当事項はありません。

*利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、「ラッセル・インベストメント・インプリメンテーション・サービシーズ・エル・エル・シー」を利害関係人に準ずるものとみなして開示します。

◆第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況（自 2020年2月21日 至 2020年8月20日）

期中における該当事項はありません。

◆委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券の自己取得および処分の状況（自 2020年2月21日 至 2020年8月20日）

期中における該当事項はありません。

◆組入資産明細（2020年8月20日現在）

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株マザーファンド	850,282	784,225	1,654,323

（注1）単位未満は切捨て。

（注2）親投資信託の受益権口数は1,087,056千口です。

◆投資信託財産の構成(2020年 8 月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株マザーファンド	1,654,323	100.0
投資信託財産総額	1,654,323	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨て。

(注2) ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産 (2,258,362千円) の投資信託財産総額 (2,302,088千円) に対する比率は98.1%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2020年8月20日における邦貨換算レートは1米ドル＝106.09円、1香港ドル＝13.69円、1シンガポールドル＝77.45円、1マレーシアリングギット＝25.42円、1タイバーツ＝3.38円、1フィリピンペソ＝2.18円、100インドネシアルピア＝0.72円、100韓国ウォン＝8.97円、1新台幣ドル＝3.61円、1インドルピー＝1.43円です。

◆資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年8月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,654,323,502
ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株マザーファンド(詳細額)	1,654,323,502
(B) 負債	14,165,958
未払信託報酬	13,195,083
その他未払費用	970,875
(C) 純資産総額(A－B)	1,640,157,544
元本	1,773,284,337
次期繰越損益金	△ 133,126,793
(D) 受益権総口数	1,773,284,337口
1万口当たり基準価額(C／D)	9,249円

(注1) 期首元本額、期中追加設定元本額、期中一部解約元本額および1万口当たりの純資産額は下記の通りです。

期首元本額	1,734,232,721円
期中追加設定元本額	125,347,606円
期中一部解約元本額	86,295,990円
1万口当たりの純資産額	9,249円

(注2) 未払信託報酬（消費税等相当額を含む）の内訳は下記の通りです。

未払受託者報酬	425,652円
未払委託者報酬	12,769,431円

(注3) 貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は133,126,793円です。

◆損益の状況

当期(自2020年2月21日 至2020年8月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	△139,570,791
売買益	12,452,191
売買損	△152,022,982
(B) 信託報酬等	△ 14,165,958
(C) 当期損益金(A＋B)	△153,736,749
(D) 前期繰越損益金	8,307,331
(E) 追加信託差損益金	12,302,625
(配当等相当額)	(642,317)
(売買損益相当額)	(11,660,308)
(F) 計(C＋D＋E)	△133,126,793
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F＋G)	△133,126,793
追加信託差損益金	12,302,625
(配当等相当額)	(804,044)
(売買損益相当額)	(11,498,581)
分配準備積立金	21,255,274
繰越損益金	△166,684,692

(注1) (A) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託報酬（消費税等相当額を含む）の内訳は下記の通りです。
受託者報酬 425,652円
委託者報酬 12,769,431円

(注5) 分配金の計算過程
2020年8月20日における解約に伴う当期純利益金額分配後の配当等収益から費用を控除した額(12,947,943円)、解約に伴う当期純利益金額分配後の有価証券売買等損益から費用を控除し、繰越欠損金を補填した額(0円)、信託約款に規定される収益調整金(804,044円)および分配準備積立金(8,307,331円)より分配対象収益は22,059,318円(1万口当たり124.38円)ですが、分配を行っておりません。
なお、分配金の計算過程においては、親投資信託の配当等収益および収益調整金相当額を充当する方法によっております。

ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株マザーファンド

運用状況

第19期（2020年8月20日決算）

（計算期間：2020年2月21日～2020年8月20日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	主に日本を除くアジア各国・地域の株式等（DR（預託証券）を含みます。）の中から、増配を継続している銘柄に投資し、信託財産の中長期的な成長を図ります。
主 要 投 資 対 象	日本を除くアジア各国・地域の株式等（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
運 用 方 法	主に日本を除くアジア各国・地域の株式等（DR（預託証券）を含みます。）の中から、増配を継続している銘柄に投資します。 株式等の運用にあたっては、運用の指図に関する権限をラッセル・インベストメント・インプリメンテーション・サービシーズ・エル・エル・シーに委託します。 株式の組入比率は、原則として高位を維持します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
投 資 制 限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。

◆最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落 中 率			
	円	%	%	%	百万円
15期(2018年8月20日)	19,876	0.7	84.4	—	2,979
16期(2019年2月20日)	20,272	2.0	84.9	—	2,840
17期(2019年8月20日)	19,707	△ 2.8	90.0	—	2,578
18期(2020年2月20日)	22,887	16.1	85.4	—	2,669
19期(2020年8月20日)	21,095	△ 7.8	92.5	—	2,293

（注1）株式先物比率は買建比率－売建比率。

（注2）当ファンドの運用方針に合った適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

◆当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準 価 額	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			騰 落 率		
(期 首)			円	%	%
2020年 2 月 20 日			22,887	—	—
2 月末			21,402	△ 6.5	93.3
3 月末			17,691	△22.7	90.4
4 月末			18,853	△17.6	91.4
5 月末			18,619	△18.6	91.8
6 月末			19,833	△13.3	92.6
7 月末			20,199	△11.7	93.3
(期 末)					
2020年 8 月 20 日			21,095	△ 7.8	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

◆運用経過

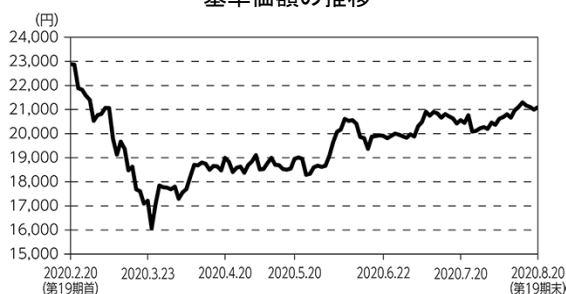
＜基準価額の推移＞

当マザーファンドの基準価額は、前期末の22,887円から7.8%下落して21,095円となりました。

＜基準価額の主な変動要因＞

主にアジア（除く日本）の株式等（DR（預託証書）を含みます。）の中から、増配を継続している銘柄に投資し、為替ヘッジは行いませんでした。当期は、アジア株式相場が上昇したものの、組入銘柄の値下がりの影響が大きく、株価はマイナス要因となりました。また、為替も、円高／アジア通貨安の影響からマイナス要因となり、基準価額は下落する結果となりました。

基準価額の推移



＜投資環境＞

(アジア株式市場の動向)

当期のアジア株式相場は上昇しました。

期初から3月中旬にかけては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴う世界景気の下振れ懸念が一層強まったこと等から大幅に下落しました。3月下旬から4月下旬にかけては、米欧で新型コロナウイルスの感染拡大にピークアウトの兆しが見られたことや米国での経済活動再開への期待に加え、アジア各国による景気対策や金融緩和策の実施が好感されて上昇しました。その後、5月下旬までは方向感がない展開となりました。6月以降は、米国等での新型コロナウイルスの感染再拡大や米中対立の激化懸念等から上値の重い展開となる局面もありましたが、新型コロナウイルスの治療薬やワクチン開発への期待、米国株式相場の上昇、中国の経済指標の改善等を背景に上昇基調を辿り、最終的に前期末を上回る水準で期を終えました。国・地域別では、国・地域で異なる展開となりました。台湾は、半導体やIT関連銘柄の構成比率が高いことから、米ナスダック総合指数の上昇等を背景に、大幅に上昇しました。中国も、経済指標の改善に加え、政府系メディアが株高を支持する論説を展開したこと等を背景に、大幅に上昇しました。一方、シンガポールやフィリピン等は、新型コロナウイルスの感染再拡大や経済指標の悪化等を背景に、大幅に下落しました。

(為替市場の動向)

為替市場では、期初から3月下旬にかけては、リスク回避の動きから日本円が買い進まれ、その後、期末にかけては、米中対立の激化懸念や米国の金融緩和の長期化観測等から米ドルが売られる展開となったことから、最終的に円高／米ドル安となりました。この円高の影響等から、全てのアジア通貨は日本円に対して下落し、特にインドネシアルピアは海外資本の流出等の影響から日本円に対して大幅に下落しました。

<主なプラス要因・マイナス要因>

当期は、株価要因、為替要因ともにマイナスとなりました。

(株価要因)

●セクター別

コミュニケーション・サービスや生活必需品セクター等への投資はプラス要因となりましたが、不動産や金融セクター等への投資がマイナス要因となりました。

●国・地域別

台湾等への投資はプラス要因となりましたが、香港やインドネシア等への投資がマイナス要因となりました。

(為替要因)

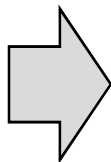
インドネシアルピアや香港ドル、インドルピー等への投資がマイナス要因となりました。

<運用状況>

「MSCI ACアジア (除く日本) IMI インデックス」の構成銘柄のうち、原則として5年以上にわたり増配を継続している企業の中から配当成長性の高い約100銘柄を厳選し、投資しています。なお、当期中、2020年6月中旬に組入銘柄の見直しを行い、6月下旬から8月中旬にかけて組入銘柄のうち、49銘柄を入替えました。

《国・地域別比率 (マザーファンド)》

前期末 (2020年2月20日)		当期末 (2020年8月20日)	
国・地域	比率	国・地域	比率
中国	14.1%	中国	21.8%
香港	24.0%	香港	25.4%
台湾	7.8%	台湾	10.3%
韓国	20.8%	韓国	12.0%
インド	8.9%	インド	7.0%
シンガポール	0.4%	シンガポール	0.3%
インドネシア	9.1%	インドネシア	9.3%
タイ	3.0%	タイ	5.1%
マレーシア	0.3%	マレーシア	3.3%
フィリピン	0.5%	フィリピン	1.9%
現金等	11.0%	現金等	3.6%



(注1) 国・地域は「MSCI ACアジア (除く日本) IMI インデックス」の分類で区分しています。なお、後述の組入資産明細は、通貨毎に区分しています。

(注2) 各比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

◆今後の運用方針

引き続き、主に日本を除くアジア各国・地域の株式等 (DR (預託証券) を含みます。) の中から、増配を継続している銘柄に投資します。当マザーファンドでは年1回 (毎年6~7月頃) の銘柄入替えを基本とします。なお、当マザーファンドの運用にあたっては、株式等の運用指図にかかる権限を「ラッセル・インベストメント・インプリメンテーション・サービシーズ・エル・エル・シー」に委託します。

◆ 1 万口当たりの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2020年 2 月21日 ～2020年 8 月20日)		
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 15 (14) (0)	% 0.075 (0.074) (0.001)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	23 (23) (0)	0.117 (0.116) (0.001)	
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	19 (16) (3)	0.098 (0.081) (0.017)	
合 計	57	0.290	
期中の平均基準価額は、19,432円です。			

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 「金額」欄は項目ごとに円未満を四捨五入して表示しております。

(注3) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入して表示しております。

◆売買および取引の状況(自 2020年2月21日 至 2020年8月20日)

(1) 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 105	千米ドル 228	百株 —	千米ドル —
	香港	18,453 (1,861)	千香港ドル 39,860 (4,096)	13,813 (3,089)	千香港ドル 27,362 (4,515)
	マレーシア	2,280	千マレーシアリンギット 2,814	1,851	千マレーシアリンギット 297
	タイ	4,915	千タイバーツ 30,635	4,618	千タイバーツ 15,314
	フィリピン	10,262	千フィリピンペソ 16,119	43	千フィリピンペソ 434
	インドネシア	11,608	千インドネシアルピア 6,745,403	5,299	千インドネシアルピア 4,200,502
	韓国	117 (1)	千韓国ウォン 1,729,553 (31,073)	848 (1)	千韓国ウォン 4,441,707 (31,073)
	台湾	1,150 (16)	千新台幣ドル 14,596 (一)	842	千新台幣ドル 17,931
	インド	783	千インドルピー 17,303	1,121	千インドルピー 53,772

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(注3) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 一印は取引なし。

(2) 投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	香港	口	千香港ドル	口	千香港ドル
	LINK REIT	22,600	1,532	3,400	250
	SUNLIGHT REAL ESTATE INVEST	—	—	9,000	35
	小 計	22,600	1,532	12,400	285

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(注3) () 内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) ー印は取引なし。

◆株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合(自 2020年2月21日 至 2020年8月20日)

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	2,093,267千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,987,763千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.05

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

◆組入資産明細(2020年8月20日現在)

(1) 外国株式(上場・登録株式)

銘柄	株数	金額	期首(前期末)		当 期		業 種 等
			株 数	株 数	評 価 額	評 価 額	
					外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)			百株	百株	千米ドル	千円	
JARDINE STRATEGIC HLDGS LTD	—	—	—	105	210	22,368	資本財
小 計	株 数	金 額	—	105	210	22,368	
銘柄数 < 比率 >	—	—	—	1	—	< 1.0% >	
(香港)					千香港ドル		
SINOPEC KANTONS HOLDINGS	560	560	560	560	198	2,713	エネルギー
CSPC PHARMACEUTICAL GROUP LT	2,130	—	—	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CHINA RESOURCES LAND LTD	1,259	1,519	5,295	72,499	—	—	不動産
BEIJING CAPITAL INTL AIRPO-H	809	—	—	—	—	—	運輸
SUNEVISION HOLDINGS	350	350	191	2,620	—	—	ソフトウェア・サービス
MTR CORP	—	730	2,934	40,174	—	—	運輸
ESSEX BIO-TECHNOLOGY LTD	—	130	65	896	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HANG SENG BANK LTD	355	364	4,481	61,351	—	—	銀行
HENDERSON LAND DEVELOPMENT	739	—	—	—	—	—	不動産
CHINA GAS HOLDINGS LTD	776	1,242	2,893	39,618	—	—	公益事業
FAIRWOOD HOLDINGS LTD	40	—	—	—	—	—	消費者サービス
PCCW LTD	—	2,020	989	13,550	—	—	電気通信サービス
CHINA EVERBRIGHT INTL LTD	1,830	—	—	—	—	—	商業・専門サービス
NEW WORLD DEVELOPMENT	2,740	—	—	—	—	—	不動産
CHINA WATER AFFAIRS GROUP	440	400	260	3,564	—	—	公益事業
SHANDONG WEIGAO GP MEDICAL-H	—	1,160	2,171	29,728	—	—	ヘルスケア機器・サービス
SUN HUNG KAI PROPERTIES	—	620	6,138	84,029	—	—	不動産
GUANGDONG INVESTMENT LTD	1,249	1,389	1,822	24,955	—	—	公益事業
VITASOY INTL HOLDINGS LTD	400	360	1,009	13,824	—	—	食品・飲料・タバコ
WHEELLOCK & CO LTD	349	—	—	—	—	—	不動産
TECHTRONIC INDUSTRIES CO LTD	626	656	6,071	83,119	—	—	資本財
BANK OF COMMUNICATIONS CO-H	—	4,160	1,797	24,602	—	—	銀行
CHINA MERCHANTS BANK-H	1,827	1,862	7,552	103,391	—	—	銀行
SHANGHAI JIN JIANG CAPITAL-H	700	—	—	—	—	—	消費者サービス
CHINA RAILWAY GROUP LTD-H	—	1,800	743	10,177	—	—	資本財
SINOPHARM GROUP CO-H	626	626	1,237	16,943	—	—	ヘルスケア機器・サービス
SHANGHAI PHARMACEUTICALS-H	—	372	533	7,302	—	—	ヘルスケア機器・サービス
AIA GROUP LTD	1,057	—	—	—	—	—	保険
HKT TRUST AND HKT LTD-SS	1,617	1,797	2,089	28,599	—	—	電気通信サービス
NEW CHINA LIFE INSURANCE C-H	—	393	1,367	18,722	—	—	保険
SITC INTERNATIONAL HOLDINGS	—	630	594	8,141	—	—	運輸
CHINA MEDICAL SYSTEM HOLDING	663	—	—	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BEIJING TONG REN TANG CHINES	150	—	—	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CIFI HOLDINGS GROUP CO LTD	1,401	—	—	—	—	—	不動産
CHINA LESSO GROUP HOLDINGS L	—	510	814	11,157	—	—	資本財
CHINA MAPLE LEAF EDUCATIONAL	820	—	—	—	—	—	消費者サービス
WISDOM EDUCATION INTERNATIONAL	—	280	118	1,625	—	—	消費者サービス
FU SHOU YUAN INTERNATIONAL	500	—	—	—	—	—	消費者サービス
NEW WORLD DEVELOPMENT	—	705	2,883	39,474	—	—	不動産
TENCENT HOLDINGS LTD	—	166	8,399	114,990	—	—	メディア・娯楽
LUYE PHARMA GROUP LTD	—	855	417	5,712	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CHINA AIRCRAFT LEASING GROUP	150	150	99	1,357	—	—	資本財
CANVEST ENVIRONMENTAL PROTEC	—	290	101	1,385	—	—	公益事業
HKBN LTD	—	340	499	6,832	—	—	電気通信サービス
CK HUTCHISON HOLDINGS LTD	1,015	—	—	—	—	—	資本財

ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株マザーファンド

銘柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)		百株	百株	千香港ドル	千円	
LEGEND HOLDINGS CORP-H		—	272	284	3,894	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
YICHANG HEC CHANGJIANG PHA-H		—	126	143	1,969	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CK INFRASTRUCTURE HOLDINGS L		273	313	1,291	17,677	公益事業
GENERTEC UNIVERSAL MEDICAL G		—	490	252	3,461	ヘルスケア機器・サービス
CK ASSET HOLDINGS LTD		—	1,230	5,252	71,901	不動産
小 計	株 数 ・ 金 額	25,459	28,871	70,998	971,970	
	銘 柄 数 < 比 率 >	29	35	—	<42.4%>	
(シンガポール)				千シンガポールドル		
SATS LTD		330	330	95	7,360	運輸
小 計	株 数 ・ 金 額	330	330	95	7,360	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<0.3%>	
(マレーシア)				千マレーシアリンギット		
HONG LEONG BANK BERHAD		—	309	449	11,420	銀行
PUBLIC BANK BERHAD		—	1,386	2,422	61,585	銀行
SKP RESOURCES BHD		420	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
INARI AMERTRON BHD		1,431	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SERBA DINAMIK HOLDINGS BHD		—	585	98	2,513	エネルギー
小 計	株 数 ・ 金 額	1,851	2,280	2,970	75,519	
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	3	—	<3.3%>	
(タイ)				千タイバーツ		
HOME PRODUCT CENTER PCL-FOREIGN		2,840	2,840	4,345	14,686	小売
MAJOR CINEPLEX GROUP-FOREIGN		343	—	—	—	メディア・娯楽
UNIVENTURES PCL-FOREIGN		521	—	—	—	不動産
VINYTHAI PUBLIC CO LTD-FOREIGN		132	132	297	1,003	素材
CP ALL PCL-FOREIGN		—	2,780	17,792	60,136	食品・生活必需品小売り
PTT EXPLORATION & PROD-FOREIGN		—	661	6,180	20,889	エネルギー
INDORAMA VENTURES-FOREIGN		951	—	—	—	素材
ANANDA DEVELOPMENT PCL-FOREIGN		747	—	—	—	不動産
ENERGY ABSOLUTE PCL-FOREIGN		—	711	3,163	10,694	公益事業
AIRPORTS OF THAILAND PCL-FOREIGN		1,932	—	—	—	運輸
KRUNGTHAI CARD PCL-FOREIGN		—	368	1,113	3,762	各種金融
THANACHART CAPITAL-FOREIGN		—	138	441	1,492	銀行
MBK PCL-FOREIGN		567	443	522	1,766	不動産
COM7 PCL-FOREIGN		—	257	1,021	3,452	小売
小 計	株 数 ・ 金 額	8,033	8,330	34,877	117,886	
	銘 柄 数 < 比 率 >	8	9	—	<5.1%>	
(フィリピン)				千フィリピンペソ		
AYALA LAND INC		—	3,862	12,300	26,815	不動産
INTL CONTAINER TERM SVCS INC		520	477	5,156	11,240	運輸
MEGAWORLD CORP		—	5,390	1,660	3,619	不動産
D&L INDUSTRIES INC		—	1,010	515	1,122	素材
小 計	株 数 ・ 金 額	520	10,739	19,632	42,797	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	4	—	<1.9%>	
(インドネシア)				千インドネシアルピア		
BANK MANDIRI PERSERO TBK PT		—	8,885	5,419,850	39,022	銀行
UNILEVER INDONESIA TBK PT		3,095	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品
BANK RAKYAT INDONESIA PERSER		25,942	26,417	9,404,452	67,712	銀行
BANK CENTRAL ASIA TBK PT		4,650	4,694	14,856,510	106,966	銀行
小 計	株 数 ・ 金 額	33,687	39,996	29,680,812	213,701	
	銘 柄 数 < 比 率 >	3	3	—	<9.3%>	
(韓国)				千韓国ウォン		
DAOU TECHNOLOGY INC		—	11	23,677	2,123	各種金融

ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株マザーファンド

銘柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(韓国)		百株	百株	千韓国ウォン	千円	
SAMSUNG FIRE & MARINE INS		15	—	—	—	保険
KYOBO SECURITIES CO LTD		9	—	—	—	各種金融
JW PHARMACEUTICAL		7	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DAISHIN SECURITIES CO LTD-PF		11	11	10,554	946	各種金融
DAISHIN SECURITIES CO LTD		20	14	15,536	1,393	各種金融
IS DONGSEO CO LTD		7	—	—	—	資本財
KOREA UNITED PHARM INC		5	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LG HOUSEHOLD & HEALTH CARE		4	4	678,993	60,905	家庭用品・パーソナル用品
LG HOUSEHOLD & HEALTH-PREF		1	1	75,750	6,794	家庭用品・パーソナル用品
KOREA REAL ESTATE INVEST		118	—	—	—	不動産
POSCO CHEMICAL CO LTD		13	—	—	—	素材
SK HYNIX INC		175	—	—	—	半導体・半導体製造装置
INDUSTRIAL BANK OF KOREA		122	—	—	—	銀行
DOUZONE BIZON CO LTD		10	9	93,021	8,343	ソフトウェア・サービス
NAVER CORP		—	47	1,506,330	135,117	メディア・娯楽
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD		265	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SAMYANG FOODS CO LTD		—	1	15,840	1,420	食品・飲料・タバコ
DAEWON PHARMACEUTICAL CO LTD		9	5	11,635	1,043	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
KIWOOM SECURITIES CO LTD		6	5	62,060	5,566	各種金融
HANA FINANCIAL GROUP		134	143	416,083	37,322	銀行
SK HOLDINGS CO LTD		17	—	—	—	資本財
REYON PHARMACEUTICAL CO LTD		3	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NICE INFORMATION SERVICE CO		18	15	31,104	2,790	商業・専門サービス
DONGWON DEVELOPMENT CO LTD		27	—	—	—	不動産
WINIX INC		—	3	7,296	654	耐久消費財・アパレル
AHNLAB INC		3	—	—	—	ソフトウェア・サービス
LEENO INDUSTRIAL INC		5	4	63,287	5,676	半導体・半導体製造装置
TOKAI CARBON KOREA CO LTD		2	—	—	—	半導体・半導体製造装置
AFREECATV CO LTD		4	4	27,008	2,422	メディア・娯楽
SOULBRAIN HOLDINGS CO LTD		—	2	11,212	1,005	素材
KOLMAR BNH CO LTD		—	3	25,026	2,244	家庭用品・パーソナル用品
小 計	株 数 ・ 金 額	1,021	291	3,074,416	275,775	
	銘 柄 数 < 比 率 >	26	17		<12.0%>	
(台湾)				千新台湾ドル		
CHINA MOTOR CORP		124	—	—	—	自動車・自動車部品
ADVANTECH CO LTD		165	181	5,670	20,472	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
TRIPOD TECHNOLOGY CORP		—	200	2,360	8,519	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SINBON ELECTRONICS CO LTD		130	110	1,903	6,869	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
KUNG LONG BATTERIES INDUSTRI		40	—	—	—	資本財
ITEQ CORP		—	100	1,215	4,386	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
PAN-INTERNATIONAL INDUSTRIAL		—	180	333	1,202	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING		1,293	943	40,346	145,651	半導体・半導体製造装置
CHAILEASE HOLDING CO LTD		—	560	7,728	27,898	各種金融
CONCRAFT HOLDING CO LTD		31	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SUNNY FRIEND ENVIRONMENTAL T		30	30	768	2,772	商業・専門サービス
KMC KUEI MENG INTERNATIONAL		42	—	—	—	耐久消費財・アパレル
TTY BIOPHARM CO LTD		125	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
POYA INTERNATIONAL CO LTD		31	31	1,894	6,840	小売
TCI CO LTD		49	49	1,503	5,426	家庭用品・パーソナル用品
ASPEED TECHNOLOGY INC		12	12	1,432	5,169	半導体・半導体製造装置
小 計	株 数 ・ 金 額	2,075	2,399	65,154	235,207	
	銘 柄 数 < 比 率 >	12	11	—	<10.3%>	

ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株マザーファンド

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額		邦貨換算金額
(インド)	百株	百株	千円	千円	
LIC HOUSING FINANCE LTD	—	142	3,957	5,659	銀行
NATIONAL ALUMINIUM CO LTD	252	—	—	—	素材
TATA ELXSI LTD	8	8	877	1,255	ソフトウェア・サービス
HINDUSTAN UNILEVER LTD	304	331	72,669	103,917	家庭用品・パーソナル用品
BALKRISHNA INDUSTRIES LTD	43	43	5,951	8,511	自動車・自動車部品
MARUTI SUZUKI INDIA LTD	47	—	—	—	自動車・自動車部品
PTC INDIA LTD	138	—	—	—	公益事業
ASHOK LEYLAND LTD	—	561	3,890	5,563	資本財
NIIT TECHNOLOGIES LTD	17	—	—	—	ソフトウェア・サービス
GODREJ CONSUMER PRODUCTS LTD	189	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品
KEI INDUSTRIES LTD	—	20	845	1,208	資本財
FINOLEX CABLES LTD	38	38	1,147	1,640	資本財
REDINGTON INDIA LTD	131	131	1,570	2,246	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MARICO LTD	255	214	8,025	11,476	家庭用品・パーソナル用品
REC LTD	390	—	—	—	各種金融
V. I. P. INDUSTRIES LTD	—	16	438	627	耐久消費財・アパレル
NAVIN FLUORINE INTERNATIONAL	—	5	1,145	1,637	素材
BRITANNIA INDUSTRIES LTD	27	27	10,707	15,312	食品・飲料・タバコ
GULF OIL LUBRICANTS INDIA LT	6	6	439	628	素材
MINDA INDUSTRIES LTD	35	—	—	—	自動車・自動車部品
小 計	株 数 ・ 金 額	1,887	1,549	111,667	159,685
	銘 柄 数 < 比 率 >	15	13	—	<7.0%>
合 計	株 数 ・ 金 額	74,865	94,891	—	2,122,273
	銘 柄 数 < 比 率 >	97	97	—	<92.5%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載。

(2) 公社債

(A) 債券種類別開示

外国(外貨建)公社債

区 分	額面金額	当 期		期 末		残存期間別組入比率		
		評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率			
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
インド	千インドルピー	千インドルピー	千円	%	%	%	%	%
	97	101	144	0.0	—	—	0.0	—
合 計	97	101	144	0.0	—	—	0.0	—

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 額面金額・金額の単位未満は切捨て。

(注4) ー印は組入れなし。

(B) 個別銘柄開示
外国(外貨建)公社債

銘 柄			当 期 末			
			利 率	額面金額	評 価 額	
					外貨建金額	邦貨換算金額
						償還年月日
インド			%	千インドルピー	千インドルピー	千円
	普通社債券 (含む投資法人債券)	BRITANNIA INDUSTRIES LTD	8.0	97	101	144
合 計						144

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

(3) 外国投資信託証券

銘 柄		期首(前期末)		当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額		比 率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)		口	口	千香港ドル	千円	%
LINK REIT		79,179	98,379	6,060	82,963	3.6
PROSPERITY REIT		71,977	71,977	176	2,414	0.1
SUNLIGHT REAL ESTATE INVEST		61,000	52,000	194	2,662	0.1
合 計	口 数	212,156	222,356	6,430	88,039	
	銘 柄 数 < 比 率 >	3	3	—	<3.8%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額の< >内は、純資産総額に対する投資信託証券評価額の比率。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

◆投資信託財産の構成(2020年8月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	2,122,273	92.2
公社債	144	0.0
投資信託証券	88,039	3.8
コール・ローン等、その他	91,632	4.0
投資信託財産総額	2,302,088	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産(2,258,362千円)の投資信託財産総額(2,302,088千円)に対する比率は98.1%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2020年8月20日における邦貨換算レートは1米ドル=106.09円、1香港ドル=13.69円、1シンガポールドル=77.45円、1マレーシアリンギット=25.42円、1タイバーツ=3.38円、1フィリピンペソ=2.18円、100インドネシアルピア=0.72円、100韓国ウォン=8.97円、1新台幣ドル=3.61円、1インドルピー=1.43円です。

◆資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年8月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,302,088,183
コール・ローン等	89,002,766
株式(評価額)	2,122,273,159
公社債(評価額)	144,963
投資信託証券(評価額)	88,039,979
未収配当金	2,618,618
未収利息	8,698
(B) 負債	8,969,559
未払金	12,491
未払解約金	7,896,451
未払利息	98
その他未払費用	1,060,519
(C) 純資産総額(A－B)	2,293,118,624
元本	1,087,056,566
次期繰越損益金	1,206,062,058
(D) 受益権総口数	1,087,056,566口
1万口当たり基準価額(C／D)	21,095円

(注1) 期首元本額、期中追加設定元本額、期中一部解約元本額および1万口当たりの純資産額は下記の通りです。

期首元本額	1,166,556,916円
期中追加設定元本額	12,176,422円
期中一部解約元本額	91,676,772円
1万口当たりの純資産額	21,095円

(注2) 元本額の内訳は下記の通りです。

ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株100 A (為替ヘッジあり)	302,831,156円
ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株100 B (為替ヘッジなし)	784,225,410円

◆損益の状況

当期(自2020年2月21日 至2020年8月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	37,942,923
受取配当金	37,950,404
受取利息	11,250
支払利息	△ 18,731
(B) 有価証券売買損益	△ 242,579,560
売買益	166,995,861
売買損	△ 409,575,421
(C) その他費用	△ 2,095,973
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△ 206,732,610
(E) 前期繰越損益金	1,503,287,306
(F) 追加信託差損益金	10,392,406
(G) 解約差損益金	△ 100,885,044
(H) 計(D＋E＋F＋G)	1,206,062,058
次期繰越損益金(H)	1,206,062,058

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)その他費用には費用に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。